

サービス利用マニュアル

ジャーナル

目次

1.	共通事項	2
	ファイルのフォーマット	2
	入力規則 <抽出ヘッダレコード>	3
	入力規則 <抽出条件レコード>	3
2.	抽出条件レコード<ジャーナル編>	5
	設定可能な抽出条件	5
	ファイル作成の方法	5
3.	抽出条件ファイルのアップロード	8
	アップロード方法	8
	<よくあるエラー>	11
4.	抽出結果のダウンロード	12
	ダウンロード方法	12
5.	ダウンロードファイルの復号	13
	復号化ツールの利用条件	13
	復号化ツールの使用方法	13
	<よくある質問>	17

1. 共通事項

自動車検査登録情報提供サービス（一意検索を除く）の検索用ファイルの共通事項は以下の通りです。

ファイルのフォーマット

ファイル形式：CSV 等のテキスト形式で作成 ※ただし、提供時のフォーマットは CSV 形式のみ

フォーマット：表 1 を参照

構成：抽出ヘッダレコード + 抽出条件レコード（図 1 参照）

表 1. フォーマット

項番	項目	説明
1	項目区切り	カンマ（,）区切りとする
2	項目区切りの設定	・項目に対して値が存在する場合は、値を設定し、項目区切りを設定する ・項目に対して値が存在しない場合は、値を設定せず項目区切りを設定する 例 1）項目 ABCDE に対し、全て値が存在する場合 A,B,C,D,E 例 2）項目 ABCDE に対し、AD にしか値が存在しない場合 A,,,D,

図 1. 構成

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	USER000001	5						
2	尾張小牧 5 0 0 あ 2 3 4 5	417654321						
3	袖ヶ浦 5 0 0 さ 2 3 4 5	KR40-000123						
4	品川 1 2 た 5 6	000123						
5	品川 5 0 0 あ 2 3 4 5	7654321						
6	品川 1 2 あ 4 5 6	KR40-001234						
7								

入力規則 <抽出ヘッダレコード>

ファイルのヘッダレコード（1 行目）は必ず設定が必要です。

ヘッダレコードにはユーザ ID と抽出条件数を入力します。（表 2・図 2 を参照）

表 2. 抽出ヘッダレコード

項番	項目名	文字区分	桁数	入力箇所	備考
1	ユーザ ID	半角	10	A1 セル	例：USER000001
2	抽出条件数		～8	B1 セル	指定する抽出条件数を設定（最大 8 桁）

図 2. 抽出ヘッダレコード

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	USER000001	12345						
2								
3								

入力規則 <抽出条件レコード>

ファイルの 2 行目以降を「抽出条件レコード」といいます。

情報提供サービスの種類によってフォーマットが決まっています。

① 自動車登録番号

自動車登録番号は**全角 12 文字**で形成されています。

地名表示、分類番号、一連番号がそれぞれの**規定の文字数に満たない場合には、全角スペースを挿入**して文字数を合わせます。（図 3・表 3 を参照）

図 3. 自動車登録番号



表 3. 自動車登録番号の入力実例

パターン	ナンバープレート	実際の入力内容 ※△は全角スペース
例 1		尾張小牧 5 0 0 あ 2 3 4 5
例 2		袖ヶ浦△ 5 0 0 さ 2 3 4 5
例 3		品川△△ 1 2 △た△△ 5 6

* 地名表示は完全一致検索です。特に「袖ヶ浦」の「ヶ」は小文字以外エラーとなりますのでご注意ください

② 車台番号

車台番号はハイフンを含め**全て半角**となります。

車台番号のみで抽出する場合は全桁完全一致が必要ですが、登録番号 + 車台番号での検索の場合は下 7 桁のみでも検索可能です。(表 4 を参照)

表 4. 車台番号の入力実例

種類	車検証の表記	抽出条件別の実際の入力内容	
		車台番号のみ	登録番号 + 車台番号
職権打刻以外の場合	KR40-000123	KR40-000123	-000123
職権打刻の場合	東 [41] 7654321 東	417654321	7654321

2. 抽出条件レコード<ジャーナル編>

ここではジャーナルの抽出条件レコードのフォーマットについて説明します。

※情報提供サービスの種類によってフォーマットが異なります

設定可能な抽出条件

- (1) 自動車登録番号と車台番号の組み合わせ
- (2) 自動車登録番号のみ
- (3) 車台番号のみ

※ 1 ファイルで指定できる抽出条件数は最大 10,000 件まで

ファイル作成の方法

1. 抽出条件に合わせたフォーマットで csv ファイルを作成します。

表 5. ファイル作成時の入力ルール

項番	項目名	文字区分	桁数	入力箇所	備考 ※◇はスペース
1	ユーザ ID	半角	10	A1 セル	例：USER000001
2	抽出条件数		～8	B1 セル	指定する抽出条件数を設定
3	区分	半角	1 又は 2	A2 セル以降の A 列	追加は 1、削除は 2 を入力
4	自動車登録番号	全角	12	B2 セル以降の B 列	例：品川△△ 1 2 △た△△ 5 6
5	車台番号	半角	全桁又は 7 桁以上 ※表 4 参照	C2 セル以降の C 列	例：KR40-000123 又は-000123

※自動車登録番号と車台番号の入力規則は、P3 の「入力規則<抽出条件レコード>」の①と②を参照

- (1) 自動車登録番号と車台番号の組み合わせ

ファイルの 1 行目はヘッダレコード、2 行目以降に抽出条件レコードを入力します。（表 5、図 4 を参照）

※テキスト形式で展開した際に、車台番号の後ろにコンマ（,）が 4 つ付加されるように調整します

図 4. 自動車登録番号と車台番号の組み合わせサンプル

	A	B	E	F	G	H
1	USER000001	5			1	
2	1 尾張小牧	5 0 0 あ 2 3 4 5	417654321			
3	1 袖ヶ浦	5 0 0 さ 2 3 4 5	KR40-001234			
4	1 品川	1 2 た 5 6	000123			
5	1 品川	5 0 0 あ 2 3 4 5	6543210			
6	1 品川	1 2 あ 4 5 6	KR40-012345			
7						

※コンマを 4 つ付加するために、1 行目の G 列に文字を入力する

(2) 自動車登録番号のみ

ファイルの1行目は **ヘッダレコード**、2行目以降に **抽出条件レコード** を入力します。(P5 表5の項番1~4、図5を参照)

※テキスト形式で展開した際に、自動車登録番号の後ろに **コンマ (,) が5つ付加** されるように作成します

図5. 自動車登録番号のみサンプル

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	USER000001	5					1	
2	1	尾張小牧 5 0 0 あ 2 3 4 5						
3	1	袖ヶ浦 5 0 0 さ 2 3 4 5						
4	1	品川 1 2 た 5 6						
5	1	品川 5 0 0 あ 2 3 4 5						
6	1	品川 1 2 あ 4 5 6						

※コンマを5つ付加するために、1行目の **G列** に文字を入力する

(3) 車台番号のみ

ファイルの1行目は **ヘッダレコード**、2行目以降に **抽出条件レコード** を入力します。(P5 表5の項番1~3・5、図6を参照)

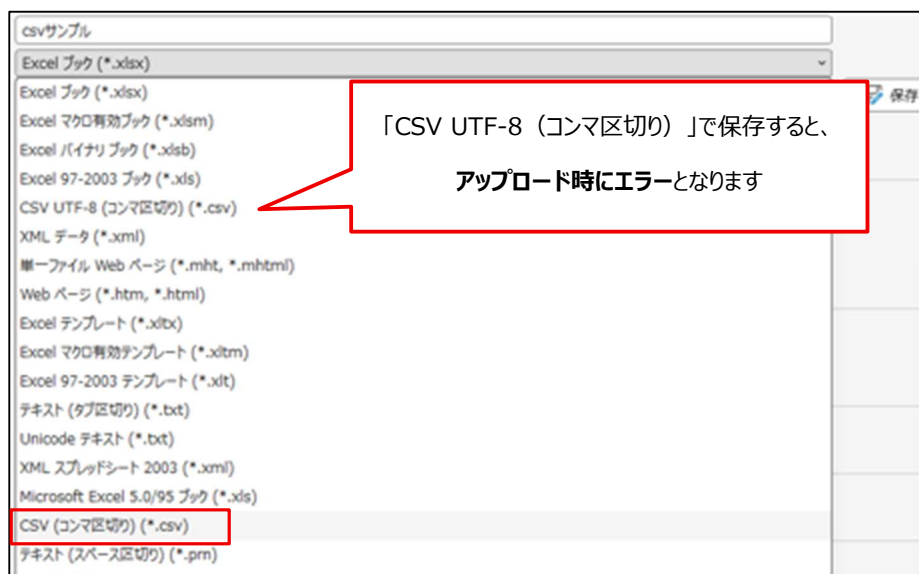
※テキスト形式で展開した際に、自動車登録番号の後ろに **コンマ (,) が4つ付加** されるように作成します

図6. 車台番号のみサンプル

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	USER000001	5				1		
2	1	417654321						
3	1	KR40-001234						
4	1	000123						
5	1	6543210						
6	1	KR40-012345						

※コンマを4つ付加するために、1行目の **F列** に文字を入力する

2. 作成したリストは「csv (コンマ区切り)」で保存します。



3. テキスト形式で展開して、コンマが付いていることを確認します（図 7 を参照）

<テキスト形式での展開方法>

- ① 保存した csv のアイコン上で右クリックし、「プログラムから開く」を選択します
- ② 「メモ帳」などのテキストエディターを選択して開きます



図 7. テキスト形式で展開した場合のサンプル ※緑マーカー部分は削除対象

(1) 自動車登録番号と車台番号の組み合わせ

```

USER000001,5,,,,,1
1,尾張小牧 5 0 0 あ 2 3 4 5,417654321,,,,,
1,袖ヶ浦 5 0 0 さ 2 3 4 5,KR40-001234,,,,,
1,品川 1 2 た 5 6,000123,,,,,
1,品川 5 0 0 あ 2 3 4 5,6543210,,,,,
1,品川 1 2 あ 4 5 6,KR40-012345,,

```

【確認ポイント】

- ・コンマ区切りとなっていること
- ・車台番号の後ろにコンマが 4 つ付加されていること

(2) 自動車登録番号のみ

```

USER000001,5,,,,,1
1,尾張小牧 5 0 0 あ 2 3 4 5,,,,,
1,袖ヶ浦 5 0 0 さ 2 3 4 5,,,,,
1,品川 1 2 た 5 6,,,,,
1,品川 5 0 0 あ 2 3 4 5,,,,,
1,品川 1 2 あ 4 5 6,,,,,

```

【確認ポイント】

- ・コンマ区切りとなっていること
- ・登録番号の後ろにコンマが 5 つ付加されていること

(3) 車台番号のみ

```

USER000001,5,,,,,1
1,417654321,,,,,
1,KR40-001234,,,,,
1,000123,,,,,
1,6543210,,,,,
1,KR40-012345,,,,,

```

【確認ポイント】

- ・コンマ区切りとなっていること
- ・車台番号の後ろにコンマが 4 つ付加されていること

※ 「UTF-8 (BOM 付き)」はアップロード時にエラーとなります

1,品川	5 0 0 あ 2 3 4 5,6543210,,,,,
1,品川	1 2 あ 4 5 6,KR40-012345,,,,,

行 7, 列 1
164 文字
テキスト
100%
Windows (CRLF)
UTF-8 (BOM 付き)

3. 抽出条件ファイルのアップロード

AIRIS にログインして作成したファイルをアップロードします。

ログイン URL : <https://www.airia.or.jp/airis/index.html>

アップロード方法

1. AIRIS にログインし、「ユーザー管理メニュー」を開きます



The screenshot shows the AIRIS homepage. The header includes the AIRIS logo and the text '自動車検査登録情報提供サービス' (Automobile Inspection & Registration Information Service). On the left, there is a vertical menu with several options: '利用履歴' (Usage History), 'ユーザー管理メニュー' (User Management Menu), '閲覧' (View), 'ダウンロード' (Download), '情報提供（複数件検索）' (Information Provision (Multiple Search)), and '仕様書等ダウンロード' (Download Specifications, etc.). The 'ユーザー管理メニュー' option is highlighted with a red rectangular box. On the right, there is a 'ログアウト' (Logout) button and a 'ユーザー個別メニュー' (User Individual Menu) section. Below this, there is a '利用履歴' (Usage History) section with text explaining the service usage history and download options.

2. 「ジャーナル情報抽出条件確認・編集」を押下します



The screenshot shows the 'ユーザー管理メニュー' (User Management Menu) page. The header includes the AIRIS logo and the text '自動車検査登録情報提供サービス' (Automobile Inspection & Registration Information Service). On the left, there is a vertical menu with several options: 'ユーザー個別メニュー' (User Individual Menu), 'ジャーナル抽出条件の変更' (Change Journal Extraction Conditions), 'ジャーナル情報抽出条件確認・編集' (Journal Information Extraction Condition Confirmation/Editing), '一般ユーザー情報の変更' (Change General User Information), and 'ユーザー情報確認・編集' (User Information Confirmation/Editing). The 'ジャーナル情報抽出条件確認・編集' option is highlighted with a red rectangular box. On the right, there is a 'ログアウト' (Logout) button and a 'ユーザー管理メニュー' (User Management Menu) section. Below this, there is a '契約者情報' (Contractor Information) section with a table containing fields for '氏名または名称' (Name or Name), '代表者氏名' (Representative Name), '代表者役職' (Representative Position), '郵便番号' (Postal Code), '住所' (Address), '代表電話番号' (Representative Phone Number), and 'ユーザーID' (User ID). Below the table, there is a '管理者または利用者情報' (Administrator or User Information) section.

3. ジャーナル抽出条件設定一覧に表示された条件の中から、ファイルのアップロード先となる条件を選択
→「確認・編集」を押下します

ログアウト

ユーザー管理メニュー > 一覧 > 抽出条件編集 > 編集確認 > 編集完了

情報提供（ジャーナル）抽出条件設定一覧

情報提供（ジャーナル）抽出条件の設定は以下のとおりです。
抽出条件を編集する場合は、ジャーナル抽出条件設定一覧の確認・編集ボタンをクリックしてください。
※平日17:00以降は抽出条件の編集ができませんので、ご了承ください。（抽出条件の確認は可能です。）

ジャーナル抽出条件設定一覧（1件）

	抽出条件名	抽出開始年月日	抽出実行設定	編集
1	XXXX_自社所有	2025/05/30	有効	確認・編集

戻る

4. 情報提供（ジャーナル）抽出条件編集画面で抽出条件を設定します

情報提供（ジャーナル）抽出条件編集

情報提供（ジャーナル）の抽出条件を編集します。
利用者による変更が可能な抽出条件のみ編集することができます。
編集を行う抽出条件の通番を選択し、ファイルを選択してください。
抽出条件編集完了後、確認ボタンをクリックしてください。
また、現在設定中の抽出条件を取得したい場合は、抽出条件の該当するダウンロードボタンをクリックしてください。
※平日17:00以降は抽出条件の編集ができませんので、ご了承ください。（抽出条件の確認は可能です。）

抽出情報

抽出条件名 XXXX_自社所有

抽出条件設定

通番

【必須】

ファイル指定 ファイルが選択されていません
【必須】 値リストを格納した、csvファイルを選択してください。

抽出条件

通番	条件項目	ダウンロード
1	【更新後】自動車登録番号（車台番号の組合せ可能） 【利用者による変更可能】	ダウンロード
2	【更新後】車台番号 【利用者による変更可能】	ダウンロード
3	【更新前】所有者コード	ダウンロード
4	【更新後】所有者コード	ダウンロード
5	【更新前】所有者氏名＋住所	ダウンロード
6	【更新後】所有者氏名＋住所	ダウンロード

戻る 確認

- ① 抽出条件名が合っていることを確認し、アップロードファイルの抽出条件に対応する通番を選択します
※抽出条件欄にある「ダウンロード」を押下すると、現在の設定内容をダウンロードして確認できます
- ② ファイル指定欄の「ファイルの選択」を押下し、アップロードする csv を選択し、「確認」を押下します

5. 情報提供（ジャーナル）抽出条件編集確認画面で、抽出情報と抽出条件を確認し、「実行」を押下します

ユーザー管理メニュー > 一覧 > 抽出条件編集 > 編集確認 > 編集完了

情報提供（ジャーナル）抽出条件編集確認

以下の内容で指定した抽出条件を編集します。
内容に誤りがないことを確認し、実行ボタンをクリックしてください。
内容に誤りがある場合は、戻るボタンをクリックして情報提供（ジャーナル）抽出条件編集画面に戻り、該当する項目を訂正してください。

※平日17:00以降は抽出条件の編集ができませんので、ご了承ください。（抽出条件の確認は可能です。）

抽出情報

抽出条件名 XXXX_自社所有

抽出条件

通番	条件項目	指定ファイル件数
1	【更新後】自動車登録番号（車台番号の組合せ可能） 【利用者による変更可能】	新規追加：1件 削除：0件

戻る 実行

*** 注意 ***

平日 17 時以降は抽出条件の編集ができませんので、余裕をもって実施してください
（16 時 45 分までにアップロードを完了していただくことをお勧めいたします）

6. 編集完了画面が表示されたらアップロード完了です

ユーザー管理メニュー > 一覧 > 抽出条件編集 > 編集確認 > 編集完了

情報提供（ジャーナル）抽出条件編集完了

情報提供（ジャーナル）抽出条件の編集が完了しました。
メニューへ戻るボタンでユーザー管理メニューに戻ります。

メニューへ戻る

7. アップロードした抽出条件で抽出されたデータは、翌日以降に提供されるデータに反映されます。

<よくあるエラー>

エラーメッセージ：「ヘッダレコードの情報に誤りがあります。」	
【原因】	
・アップロードファイルの1行目のヘッダレコードに誤りがある場合（ヘッダレコード未設定など） ・文字エンコードの誤り（UTF-8(BOM 付き)になっているなど）	
【解決法】	
・アップロードファイルの1行目のヘッダレコードに誤りがないか確認し、必要に応じて修正 ・リストを「csv（コンマ区切り）」で再保存し、テキストツールで開いて文字エンコードを確認する（P7 図 7 参照）	

エラーメッセージ：「以下の条件レコードに、誤りがあります。●件目 フォーマットエラー」	
【原因】	
・アップロードファイルの2行目以降のフォーマットが異なっている場合（使用できない文字が使われているなど） ・実在しない登録番号の場合（実在しない地名表示など）	
【解決法】	
・抽出条件に合わせたフォーマットでファイルを作成する（P5「ファイル作成の方法」参照） ※メモ帳などのテキストエディターで開いてコンマ位置や桁数などを確認してください（P7 図 7 参照） ・地名表示が完全一致しているか確認する（袖ヶ浦が袖ケ浦となっていないかなど）	

4. 抽出結果のダウンロード

ダウンロードで提供を受けている場合は、AIRIS にログインし「ダウンロード」から対象のファイルをダウンロードしてください。

※ **ダウンロードが可能なのは提供から 10 日間のみです**

※ ダウンロードしたファイルは暗号化されていますので、**専用の復号化ツールでの復号が必要です**

ダウンロード方法

1. AIRIS にログインし「ダウンロード」を開きます



The screenshot shows the AIRIS (Automobile Inspection & Registration Information Service) user interface. On the left, there is a sidebar with several menu items: 利用履歴 (Usage History), ユーザー管理メニュー (User Management Menu), 閲覧 (View), **ダウンロード (Download)** (highlighted with a red box), 情報提供 (複数件検索) (Information Provision (Multiple Search)), and 仕様書等ダウンロード (Specification etc. Download). The main content area is titled 'ユーザー個別メニュー' (User Individual Menu) and contains a section for '利用履歴' (Usage History). This section explains that users can confirm their usage history (date of use, service used) and that results can be re-displayed within a certain period. It also states that the system's history reference period is as follows and that users are recommended to download and save files. The status is '提供済' (Provided). The download period is from 80 days after the provision date to one search. The download period is from 450 days after the provision date to multiple search, journal, statistics / initial.

2. ダウンロードしたいファイルを選択し「ダウンロード」ボタンを押下 →ダウンロード完了



The screenshot shows the 'ダウンロード' (Download) page. It contains a section titled 'ダウンロード' (Download) with a warning: '現在、ダウンロードできる複数件検索、ジャーナル、統計／初期の各抽出結果ファイルは以下のとおりです。ダウンロードボタンをクリックすると、各抽出結果ファイルのダウンロードを開始します。なお、各抽出結果ファイルの取得期限を過ぎると、情報が取得できなくなりますのでご注意ください。状態がエラーとなっているものについては、詳細ボタンをクリックすると、エラー内容が確認できます。また、複数件検索、統計／初期の項目名ダウンロードの期限は各抽出結果ファイルの取得期限と同様となります。' (Currently, the following files for multiple search, journal, statistics / initial are available for download. Clicking the download button will start downloading each file. Please note that if the acquisition deadline for each file passes, the information cannot be acquired. Please be careful. For items in an error state, click the detail button to check the error content. Also, the deadline for downloading item names for multiple search, statistics / initial is the same as the acquisition deadline for each file.)

Below this is a table titled 'ダウンロード対象ファイル一覧 (14件中 1~14件表示)' (List of files for download (displaying 1~14 items out of 14 items)).

利用年月日	システム利用ID	提供サービス	状態	分割番号	ダウンロード [サイズ]	ダウンロード 状態	ダウンロード 期限	項目名 ダウンロード
2025/04/01	2025040105900001	ジャーナル XXXX_白社所有	抽出済	1	ダウンロード [10KB]	未ダウン ロード	2025/04/12	
2025/04/01	2025040106900012	統計／初期	抽出済	1	ダウンロード [8KB]	未ダウン ロード	2025/04/11	項目名
2025/04/01	2025040103900011	複数件検索	抽出済	1	ダウンロード [4KB]	未ダウン ロード	2025/04/11	項目名
2025/04/01	2025040106900010	統計／初期	抽出済	1	ダウンロード [2KB]	ダウンロード 済	2025/04/11	項目名

5. ダウンロードファイルの復号

AIRIS でダウンロードした提供情報のファイルは暗号化されており、復号するためには自検協が提供している「専用の復号化工具」が必要です。（一般的な解凍ツールでは復号できません）

復号化工具の利用条件

下記のソフトウェアが正しくインストールされた端末をご利用ください。

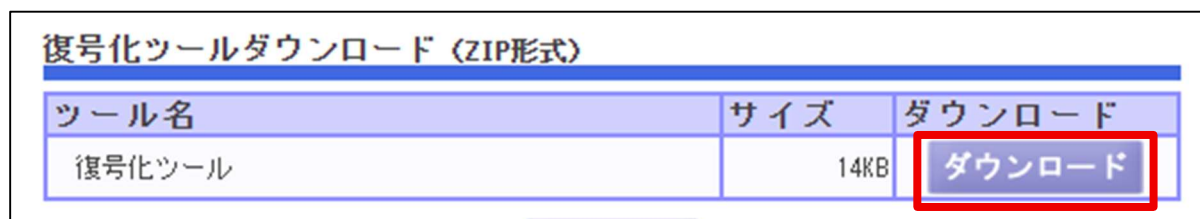
適応ソフトウェア：Microsoft.NET Framework 4.8 以上

復号化工具の使用方法

1. AIRISにログインし、「仕様書等ダウンロード」を開きます



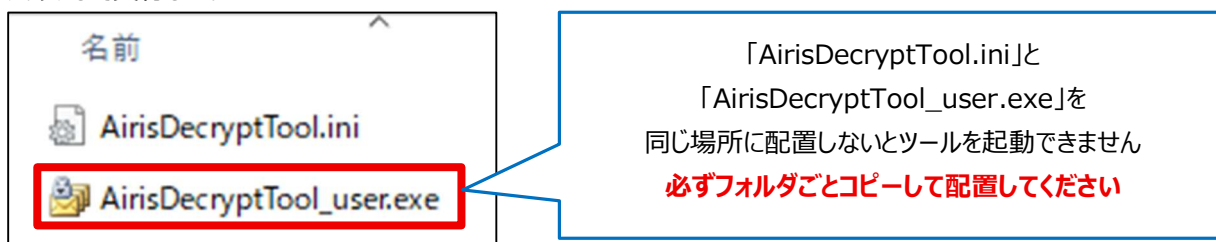
2. 復号化工具をダウンロードします



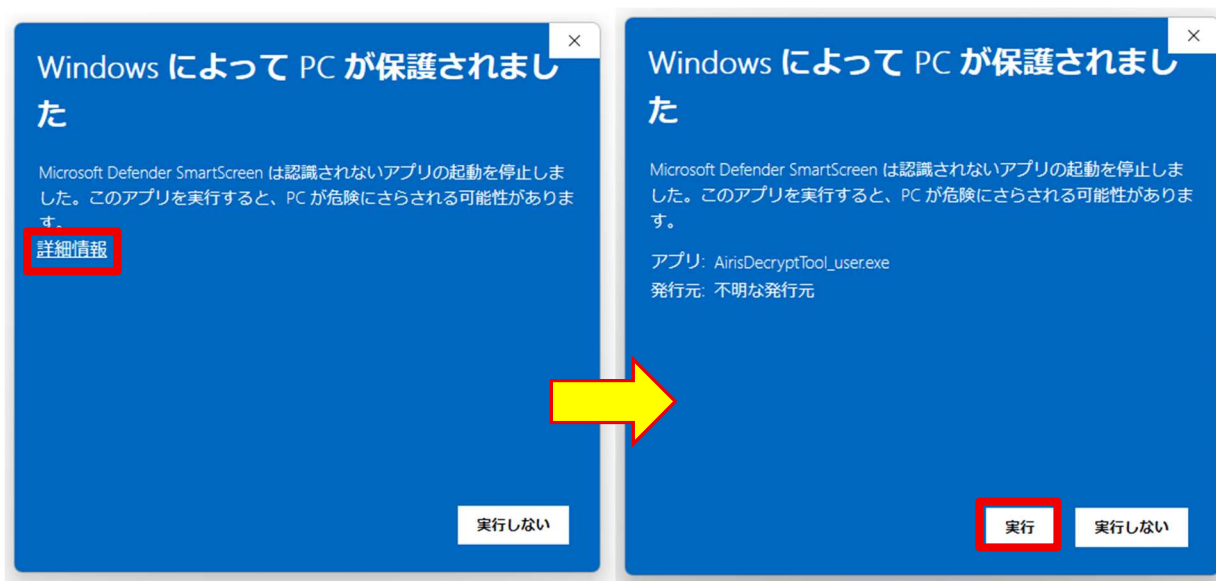
3. ダウンロードした「AirisDecryptToolForUser.zip」を解凍し、「AirisDecryptToolForUser」フォルダを**フォルダごとコピーして**、PCの任意の場所（デスクトップなどの分かりやすい場所）に貼り付けます



4. 任意の場所に貼り付けた「AirisDecryptToolForUser」フォルダを開き、「AirisDecryptTool_user.exe」をダブルクリックして実行します



※「AirisDecryptTool_user.exe」をダブルクリックした時、下記のように表示された場合は「詳細情報」をクリックすると「実行」ボタンが表示されますので、実行をクリックしてください



5. 実行後に表示される以下の画面に必要な情報を入力し、「復号化処理実行」を押下します

① 暗号化キー
|

② 復号化対象指定
☒ 復号化ファイル格納ディレクトリ
☐ 復号化ファイル

③ ☐ 出力先ディレクトリ指定

④ 復号化処理実行

※ディレクトリ = フォルダ

① 暗号化キー

サービス利用開始時に送付した「利用開始通知書」に記載の初期パスワードです

※パスワード変更後も「初期パスワード＝暗号化キー」です

利用開始日 (西暦) 年 月 日

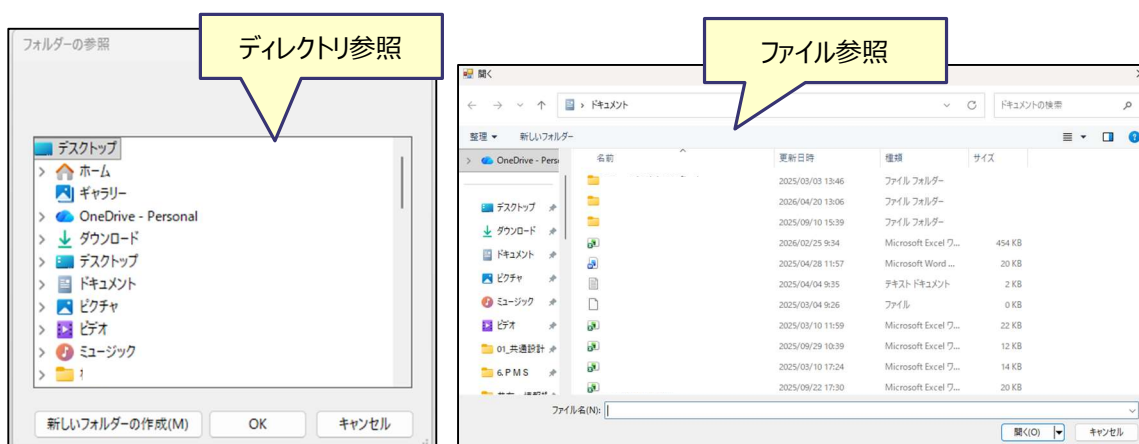
ユーザーID 000001 パスワード キーワード

② 復号化対象指定

ディレクトリ単位またはファイル単位で復号化の対象を指定します（指定する方法のラジオボタンを選択します）

ディレクトリ参照 → 復号化対象のファイルがあるフォルダを指定して「OK」を押下

ファイル参照 → 復号化対象のファイルを指定して「開く」を押下



③ 出力先ディレクトリ指定（✓をつける）

復号が完了したファイルを出力するフォルダを指定します

※指定しない場合は復号化対象ファイルが格納されているフォルダに出力されます

④ 復号化処理実行

クリックすると復号化処理が実行されます

6. 確認のダイアログが表示されたら「はい」をクリックします



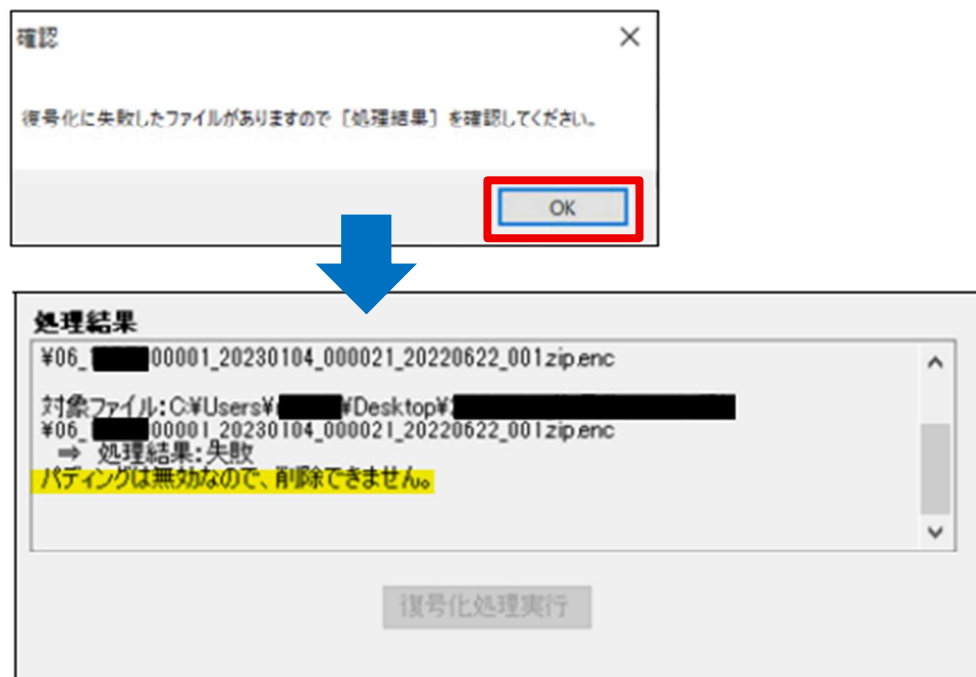
7. 復号化処理が実行され、完了するとダイアログが表示されるので「OK」をクリックします



8. 「5.」の③で指定したディレクトリに復号化されたファイルが出力されます
(出力先ディレクトリ指定をしなかった場合は、復号化対象ファイルが格納されているディレクトリに出力されます)

<エラーが出た場合>

復号化に失敗したファイルがある場合は、表示されたダイアログの「OK」をクリックして処理結果を確認します



※ 「パディングは無効なので、削除できません。」と表示されている場合は暗号化キーの入力が誤っている可能性があります。暗号化キーを確認して再度、暗号化処理を実行してください。

<よくある質問>

手順通りに復号化の処理を行っているにも関わらず、復号後のファイルが文字化けしている。

(アイコンが白紙のアイコンになっている)

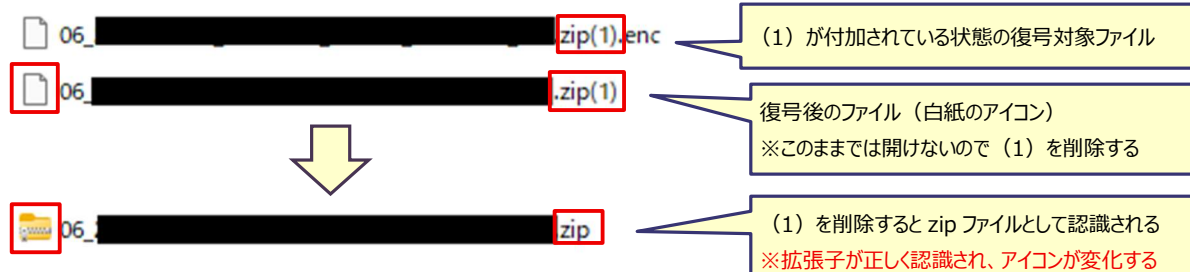
【原因】

復号対象ファイルを複数回ダウンロードしたことによりファイル名の末尾に「(1)」等が付加され、拡張子が正しく認識されていない

【解決法】

復号後のファイルのファイル名に付加されているカッコ書きの数字 ((1) など) を削除してください

【実際の例】



ダウンロードしたデータの項目名が分からない。

【解決法】

提供項目は利用申込時にご入力いただいた「利用条件設定表 (B)」の順番に並んでおり、提供を希望した項目のみ提供されますので、お手元にある利用条件設定表 (B) をご確認ください。

<参考> ジャーナルデータの構成

データレコードについては「インタフェース仕様書」の別紙 18、共通項目の詳細については「インタフェース仕様書」の別紙 20、その他の項目は吹き出し内に記載の内容を確認してください。

【実際のデータの並び】

必ず提供		提供を希望した項目のみ提供			必ず提供				
申請 年月日	業務種別 コード	情報提供共通項目 (更新後個別情報部)	情報提供共通項目 (更新前個別情報部)	状態 フラグ	所有者氏名 変更の有無	使用者氏名 変更の有無	所有者住所 変更の有無	使用者住所 変更の有無	使用の本拠の位 置変更の有無
別紙 22-2「業務種別 一覧」を参照		別紙 20「データレコード（情報提 供共通項目）」を参照		別紙 22-1「状態フラグ設 定内容」を参照	(青枠内の各項目) ①1（変更あり） ②0（変更なし） ※変更された場合は「1」を提供				

※以下の業務の場合の提供については、更新前の情報は空での提供となる

- ①新車新規 (業務種別: 001 中古新規の一部を含む) ②移行 (業務種別: 028 訂正、復元を除く)
③永久抹消の回復 (業務種別: 094 復元を除く) ④再編成状態の回復 (業務種別: 096 復元を除く)